

いよいよ**全市実施**

4月
から

プラスチック製容器包装 の分別収集とリサイクル

○「燃やせないごみ」として埋め立て処分されている中の「プラスチック製容器包装」を分けて出していただき、リサイクルします。

○現在実施している東部地区・南部地区・旧モデル地区に加え、平成16年4月から西部地区・北部地区で分別収集を開始します。

○「プラスチック製容器包装」は、市指定のごみ袋(黄色)を使って出してください。

プラスチック製容器包装

プラスチック製の商品が入っていた容器
商品を含んでいた包装



識別マーク

食品用トレイ・卵パック
(店頭回収もあります。)

ケース類

ビニール袋



菓子袋・米袋

カップ麺等の容器

ラップ類

ヨーグルト・プリン等の容器



※汚れたものは軽く水洗い

シャンプー等のボトル・洗剤容器

発泡スチロール

家庭から出されたものだけ



ペットボトル等のふた



13:00 開場

13:30 開会

長崎市ごみ減量・リサイクル推進功労者表彰式

長崎市長あいさつ

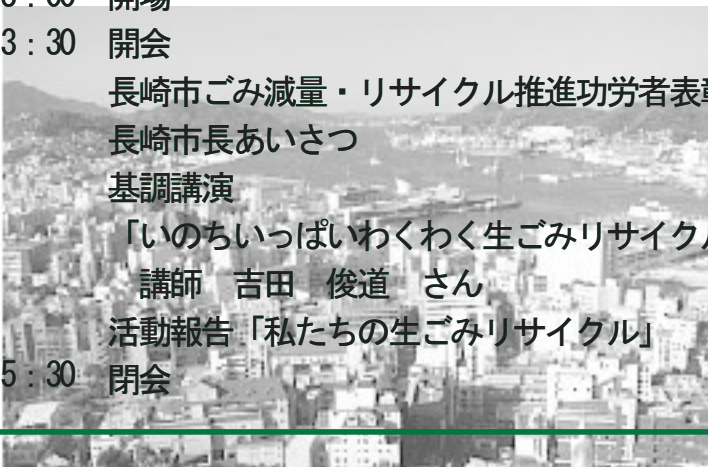
基調講演

「いのちいっぱいわくわく生ごみリサイクル」

講師 吉田 俊道 さん

活動報告「私たちの生ごみリサイクル」

15:30 閉会



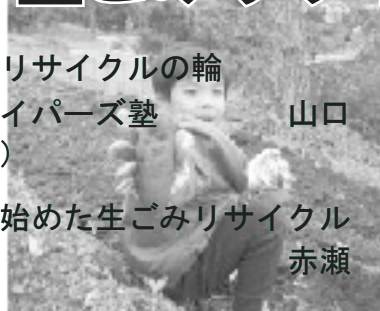
活動報告

「私たちの生ごみリサイクル」

●広がる生ごみリサイクルの輪

生ごみシェイパーズ塾
(長崎伝習所)

山口 八重子 さん



●子どもたちと始めた生ごみリサイクル

長崎幼稚園

赤瀬 明子 さん

基調講演

いのちいっぱいわくわく 生ごみリサイクル

「いのちの大切さが叫ばれているけど、子供たちに、自分自身に、そのことが本当に伝わっていますか？ 私たちのいのちって、どこからやってきて、どうすれば輝くの？」、「自然から教えてもらった「循環」、「共生」という大いなる自然の計らい！」
そこから見えてくる、リサイクル野菜作りの計り知れない実益を伝えま



大地といのちの会 代表
吉田 俊道 さん

世知原町在住
1959年生まれ
1986年 九州大学農学部大学院修士課程修了
長崎県庁入庁(農業改良普及員)
1996年 長崎県江迎農業改良普及センターを最後に退職
農業に新規参入し、以降、有機農業に取り組む
2003年 平成15年度ながさきパートナーシップ創造事業(長崎県)採択
「都市部での生ごみリサイクルの推進事業」
(大地といのちの会)
吉井町中心の市民グループ「環境を考える会」事務局長
「大地といのちの会」(旧「ながさき県北地球村」)代表
有機農業運動を具体化するための「元気野菜の会」会長
著書 「いのち輝く元気野菜のひみつ」
監修 「いのちいっぱい生ごみリサイクル」

ごみ減量シンポジウム

日時：平成16年2月28日(土) 13時30分~15時30分

場所：メルカつきまち5階ホール

「減らそう、ごみ！生かそう、資源！」

~はじめよう生ごみリサイクル~

主催：長崎市(リサイクル推進室 TEL829-1239)